

少しずつ涼しい風が吹き秋が近づくのを感じます。皆さまいかがお過ごしでしょうか。食欲の秋・スポーツの秋!読書の秋!桑原地区の秋!ご家族や友達や地区の皆様と楽しく有意義に過ごしたいですね。

さて、今回は『保健福祉部特集』として紙面をいただきました。春には『くわばら福祉マップ』が完成し、各地の公民館分館やミニ集会において皆さまに様々な声をいただいています。本当にありがとうございます。今後も各地で座談会をする予定ですのでぜひご参加ください。その声を住みよい桑原地区に役立たせて参ります。

(保健福祉部 今井典子)

保健福祉部特集



東野上での座談会

保健福祉部講演 ご近所パワー活用術



◆講師
鈴木 恵子 先生 川崎市
介護支援専門員・社会福祉士10年間の親の介護をきっかけにPTA仲間5人を中心に平成7年5月ボランティアグループ「すずの会」設立

日時:11月16日 金曜日
18時30分受付 17時開始
場所:松山東雲女子大学・松山東雲短期大学
本館3-11教室

鈴木恵子先生は困っている人を中心に地域活動。「すずの会」の地域活動は、なんの肩書もない女性主体の地域住民の活動です。

孤立している介護者や高齢者の多さにびっくり!
そこから人的ネットワークを展開!!

- ①世話焼き中心の新しい関係作り
- ②すき間対応から、その人らしい生活支援まで
- ③どこでもアンテナ...などなど

「すずの会」は本物の住民主体の実現したといえます。本当に実現した時、地域福祉の構図がどう変わるのか?桑原のまちづくりに役立つ衝撃的な話が聞けることと思います。ぜひお越しください。

『おーぱん・せろん』って?!

私たちは、昨年3月11日の“東日本大震災”という大変な経験をし、色んな思いを抱えてきました。それは、不安・困難・勇気・アイデアなど、今-これからへとつながってゆくものです。その思いは、1人のもではなく、皆に共通し分かち合うものであることも見えてきたのではないのでしょうか。

古くて新しい“共に助け合って生きていこう”につながるものではないかと思えます。“まちづくり”はそのことを身近で具体化していこうというもの。日頃この街で暮らして感じる、やってみたい事を誰でも自由におしゃべりしたい...という場を作りませんか?顔が見える関係で...

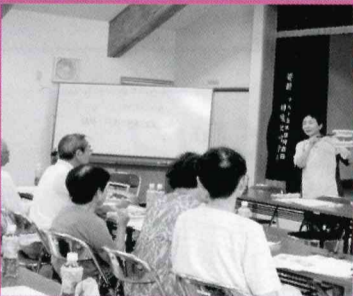
福祉部では年間を通しての企画・イベントを通して人と人が出会い、つながる機会を作っていこうと思えます。そのひとつが“おーぱん・せろん”です。ぜひ気軽に来てくださいね。

日時:毎月第1水曜日 午前10時~12時
場所:桑原分館 1階にて(お茶も用意してあります)
11月はイベント企画(左記)
12月5日(水)おーぱん・せろん



(すどう)

松山市地域包括支援センター桑原・道後



歯科衛生士の先生より
口腔機能についての講話
(樽味分館にて)

介護予防教室の開催:包括支援センターではいつまでもお元気で過ごしてもらうために、地域の方へ介護予防教室を開催しています。



理学療法士の先生より
運動機能についての講話
(正円寺分館にて)

9月2日 安全安心部の防災訓練に合わせて 『徘徊模擬訓練』をしました。



避難訓練するママ
もしかして〇△さんですか?

ほうよ。家がわからんのか

徘徊役

保健福祉部員のメンバーより...

保健福祉部との縁

日頃お世話になりっぱなしで、今まで全く地域を顧みないまま間もなく還暦を迎えます。昨年他の会で、今井典子保健福祉部長とご一緒させて頂いた折「何かお手伝い出来ることがあれば」と申し上げましたところ、早速「一緒に手伝ってほしい」とのことで、何も分からないままいきなり副部長になっておりました。

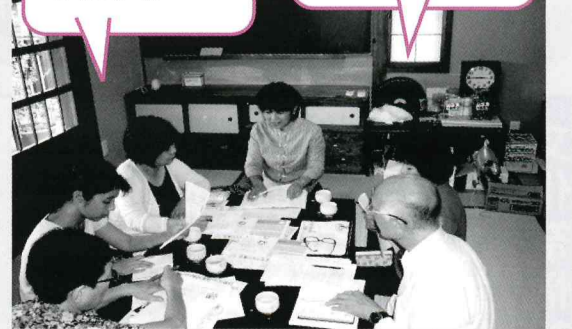
昨年の震災では、改めて災害時の助け合い、日頃のご近所とのコミュニケーション、地域カレベルアップがいかに大切か改めて問われております。私は、まだ現役のサラリーマンで、会合出席もままならず、足を引っ張ってばかりですが、退職後は何か地域に恩返し出来ればと...今は事前準備のつもりであり前のめりにならず、取り組んでゆく所存です。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。(重見誠司)

サロンに参加しました!!

参加した人たちと桑原地区の子どもからお年寄り、障がいのある方、みんなが生活しやすい所にするには何が必要か、足りないかと話し合いをしました。今の子どもたちはどんな生活をしている?お年寄りは何で困っている?防災については?と次々と色々な話題が飛び交いました。市に対し改善して欲しいことは何かまで話が出ました。出た問題を改善し、地域に役立てればいいのではと思いました。桑原地区に住みたいと思えるまちにしていくのに、多くの意見が必要です。皆さんも参加してみてください。(中島紀美恵)

皆に来てもらいたいわ

何をすれば...



保健福祉部の部会です。コツコツ頑張っています。

～安全安心部～

安全安心講話&防災訓練

記:河野啓一

桑原地区防災訓練

暑い中頑張りました。



河野部長挨拶

防災訓練は9月2日におこないました。(写真)大災害時には家の中の車いすもつづれ小学校など避難所への道も瓦礫でいっぱい。ではどうするか、との想定で、リヤカーに体の不自由な人を含め、避難中に簡易トイレも必要とダンボールで組み立てた腰掛トイレ、水洗で20回は連続で使えるポータブルトイレを携行しての「要援護者支援避難訓練」を行い、畑寺福祉センターへあつまり、起震車体験やクイズなどで楽しい訓練を実施。畑寺女性部の炊き出し・豚汁と特製パンの組み合わせのおいしかったこと。地区内に40か所余もある介護、福祉施設もグループホームひがし野のおじさんが避難中に一歩先不明といった捜索訓練もありました。



来年は9月1日愛大附高校で

今年以上にまさかの災害を予測して、マンホール直結の水洗トイレや穴掘りトイレなどを体験する予定です。樽味、正円寺、東野はじめ近接の自主防災会がんばりましょう。

安全安心講話あと二回

*俵 万智

簡単に安心させてくれぬゆえ水野解説委員信じる

7月は県原子力対策課の景浦久技官が「国以上の安全対策を求め実行、放射線測定機の拡充、給食の安全など課のホームページを」、松山ベテルホーム施設長益田紀志雄医師(桑原在住)は健康ブームや平均的情報にまどわされず、自分のリズムで自分の健康を維持することの大切さをみずからの療養をふまえて強調。安全安心部の「自らの命はまず自らが守らねと支援の力は生まれない」ミッションのとおり。

9月の立川涼先生は環境化学分野の世界的権威。DDTやPCBなど人間がつくりだした毒化合物が生物連鎖によって何万倍となって人間にふりかかってくることを南極から北極までの魚や鳥、母乳などで実証された。そして今「専門家だけに任せては安全性実現はむずかしい。市民のシビリアンコントロールはが必要で、一人ひとりの科学的な素養、教養が問われるのでは…」と例に挙げられたのが、いろんな角度からものを見る見方として、「円と円筒、円柱を真上から見るとどれも○、横からだと○と□と△、視点が変われば判断が分かれる。これに原発ムラなどの人間関係が重なり理解を困難にする。何が真実かはみなさんのものの見方考え方が大きい。

11月の田辺先生は、立川先生の話の継いでPCBを例に今日の環境問題について警告を発せらるだろう。

田崎先生は便利になるはずの情報化の進展と氾濫と安全安心の指針を示される予定。いずれも参加無料、自由です。

会場:桑原公民館2階ホール

期日	演題	講師
11月9日(金)	●化学汚染を考える ～PCBを例に ●デジタル情報の氾濫と安全安心	愛媛大学沿岸環境科学研究センター 特別名誉教授○田辺 信介氏 愛媛大学工学部名誉教授 ○田崎 三郎氏(東野在住)
1月25日(金)	●地域福祉と弱者 (仮題) ●地域のふれあいづくり(仮題)	愛媛大学法文学部准教○鈴木 静氏 愛媛大学法文学部講師○宇都宮千穂氏

ドキュメンタリー映画上映会



自分を超越ること、それは…

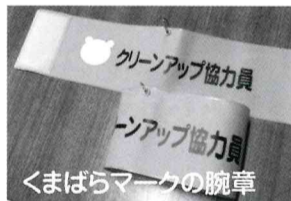
少年時代に事故で両手を失い、絶望の淵にあった南正文少年を救ったのは、同じく事故で両手を失った大石順教尼だった。「禍福一如」「生まれ変わってもまた手はない私でありたい」。南少年は順教尼の生き方に接して人生に開眼、後ろ向きだった心が大きく転換していく…



【日時】2012年 12月9日(日)
開場9:30 開演10:30
【場所】松山東雲女子大学・
松山東雲短期大学
桑中校区にお住まいの方は無料です。

廃棄物減量等協力員会開催

ごみの分別指導などを行う「桑原地区廃棄物減量等協力員」の初会合が9月19日(水)、桑原公民館で開催されました。今までは松山市からの委嘱を受けて活動していましたが、より地域に密着した活動を行うため、メンバーも増員してリニューアル!



日頃から「まちをきれいにしよう」と自主的に取り組まれている方も多く、止まない不法投棄やルール違反ごみに悩む意見も。今後は、松山市の協力もいただきながら、ごみ出しルールの徹底をしていく予定です。ごみ分別ちらしの作成や防鳥ネットの設置も検討中!



会合の様子

きらりの森★土・日・祝日に店頭販売しています

毎週土日に11:00～15:30店頭販売を社会福祉法人きらりの森玄関で販売しています。場所は畑寺福祉センター隣です。お時間のある方は是非お立ち寄り下さい。

メニュー

アイスクリーム80円・唐揚げ100円
フランクフルト100円・かき氷100円
※時期により、メニューの変更があります。



また、きらりの喫茶店も火～日の11:00～15:30まで開店しております。ワンコイン(500円)でコーヒー又はジュース付きのランチや、シフォンケーキやガトーショコラなどのデザートメニュー、ドリンクメニューなどたくさんご用意しております。心よりご来店をお待ちしております。

お菓子の配達

新しくお菓子の配達を検討しております。シフォンケーキやガトーショコラなどの配達です。集いや会合などでお菓子はいかがでしょうか?

お問い合わせ

社会福祉法人きらりの森
喫茶部門
TEL089-976-1150 まで

大学生スタッフ&市役所ボランティアスタッフ

桑原地区まちづくり協議会に愛大農学部と市役所から新しいメンバーが加わりました。様々な行事でお手伝いなどいただく予定です。大学生は2人も桑原初ということで、第一印象を伺ってみました。今後ともよろしくお祈りします!

私は、桑原地区に2つの印象を持ちました。1つは、正円寺や畑寺には坂道が多いということです。坂道からの曲がり角での交通事故が心配だと思いました。そのため、車や自転車の安全運転、カーブミラーの設置が大切だと思いました。
2つ目は、住宅が密集しているということです。そのことが人と人の交流を増やすことにつながり、人間関係や子どもたちの友達関係に大変良い影響を与えているのではないかと思います。(宮岡)

いっしょにやろや!



写真は左から
(前)愛大宮岡さん、三浦さん
(後)市ボランティアスタッフ坂本さん、
まち協中村さん(勧誘担当)、
愛大 伊藤准教授

こんにちは。愛大農学部1回生の三浦です。この度、4年間の学生生活でお世話になるこの桑原の地で、まちづくりに参加させていただくことになりました。
私は初めて桑原を訪れたとき、緑が多いところだなあ、と感じました。
私は県外出身者で、桑原のことをまだよく知りません。しかし、大学受験の際、初めて訪れたこの町は、緑豊かな自然と舗装されたアスファルトが調和し、とてもきれいに見えました。
まだまだ知らないこともたくさんありますが、桑原地域と協議会がさらに発展できるよう頑張りますので、どうぞよろしくお祈りします。(三浦)

文化祭情報

松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 ～東雲祭「Shining」～

松山東雲女子大学は今年開学20周年を迎えました。東雲祭では「20周年特別企画展示」を開催いたします。また、チャリティー企画カフェ「Shining」では、売上金を東日本大震災の復興のために寄付させていただきます。そのほか展示やバザーなど出店もたくさんありますので、みなさまぜひお越しください!
日時:11月10-11日(土・日)10:00～16:30
メインゲスト:サクラメリーメン(入場無料)
主なイベント:なりきりダンス、うまい棒早食い大会、介護ユニフォームコンテストなど

◆桑中文化の日

日時:11月3日(土・祝)8:25～
内容:文化部発表・展示、PTAバザー、余利品販売

◆桑小文化祭

日時:11月23日 午後(開場時間未定)
内容:余利品販売、ゲームコーナー、桑っ子カフェ、飲食販売等

◆愛大大学生祭

11月10-11日(土・日)
※城北キャンパス(文京町)開催

記事がもりだくさんで
4コマスペースとれず!

ブログにのせる
ので見てね



次回発行は12月10日頃です。

〒790-0911 松山市桑原2丁目13-16

TEL・FAX:089-904-1821

メール:kuwa-machi@lib.e-catv.ne.jp

ホームページ <http://kuwabaramachikyo.web.fc2.com/>

<まばらさんブログ <http://ameblo.jp/kumabara/>

<まばらツイッター <http://twitter.com/#!/kumabara1/>

